

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年1月22日(2015.1.22)

【公開番号】特開2013-165841(P2013-165841A)

【公開日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【年通号数】公開・登録公報2013-046

【出願番号】特願2012-31001(P2012-31001)

【国際特許分類】

A 6 3 F 9/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 9/00 5 0 8 B

A 6 3 F 9/00 5 0 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1抽選を行う第1抽選部と、第2抽選を行う第2抽選部を備える抽選装置であって、前記第1抽選部は、

前記第1抽選部に第1抽選用媒体を投入する第1投入部と、

前記第1投入部から投入された前記第1抽選用媒体を捕捉することが可能であり、前記第1抽選用媒体を捕捉した「入」状態と、前記第1抽選用媒体を捕捉していない「空」状態を取り得る少なくとも1つの維持捕捉部と、

前記第1投入部から投入された前記第1抽選用媒体を捕捉することが可能な少なくとも1つの当選捕捉部を有し、

前記第2抽選部は、

前記第2抽選部に第2抽選用媒体を投入する第2投入部を有し、

前記第1投入部から前記第1抽選用媒体が投入されることにより前記第1抽選が行われ、

前記第1抽選において前記「入」状態になった前記維持捕捉部は、少なくとも次の前記第1抽選まで前記「入」状態に維持され、

前記第1抽選において前記当選捕捉部が前記第1抽選用媒体を捕捉したことを契機として、前記「入」状態となっている前記維持捕捉部の数に応じた数の前記第2抽選用媒体が前記第2投入部から前記第2抽選部に投入されることにより前記第2抽選が行われることを特徴とする抽選装置。

【請求項2】

前記第1抽選部が、

前記維持捕捉部及び前記当選捕捉部に捕捉されなかった前記第1抽選用媒体を回収する回収部を更に有することを特徴とする請求項1に記載の抽選装置。

【請求項3】

前記「入」状態の前記維持捕捉部の数が多くなる程、前記第1抽選において前記当選捕捉部が前記第1抽選用媒体を捕捉する確率が高くなることを特徴とする請求項1又は2に記載の抽選装置。

【請求項4】

前記第1抽選において前記当選捕捉部が前記第1抽選用媒体を捕捉したときに、前記「入」状態の前記維持捕捉部に捕捉されていた前記第1抽選用媒体が前記第2抽選用媒体として前記第2投入部から前記第2抽選部に投入されることにより前記第2抽選が行われることを特徴とする請求項1～3のいずれか一項に記載の抽選装置。

【請求項5】

前記第2抽選部に投入された前記第2抽選用媒体の数に応じた数の第3抽選用媒体を前記第2抽選の終了後に前記第1抽選部に投入する第3投入部を更に有することを特徴とする請求項1～4のいずれか一項に記載の抽選装置。

【請求項6】

前記第2抽選部に投入された前記第2抽選用媒体を第3抽選用媒体として前記第2抽選の終了後に前記第1抽選部に投入する第3投入部を更に有することを特徴とする請求項1～4のいずれか一項に記載の抽選装置。

【請求項7】

前記第3投入部から前記第1抽選部に投入された前記第3抽選用媒体が前記当選捕捉部に捕捉されることを阻止する阻止手段を更に備えることを特徴とする請求項5又は6に記載の抽選装置。

【請求項8】

前記第3投入部は、前記当選捕捉部を開放する状態と遮蔽する状態の間での遷移が可能であり、

前記第3投入部が前記第3抽選用媒体を前記第1抽選部に投入する際に前記第3投入部が前記遮蔽する状態に遷移することにより、前記第3投入部から前記第1抽選部に投入された前記第3抽選用媒体が前記当選捕捉部に捕捉されることが阻止されることを特徴とする請求項7に記載の抽選装置。

【請求項9】

前記第2抽選部が、

前記第2投入部から投入された前記第2抽選用媒体を1つだけ捕捉することが可能な少なくとも1つの通常捕捉部と、

前記第2投入部から投入された前記第2抽選用媒体を捕捉することが可能な少なくとも1つのJP捕捉部を有することを特徴とする請求項1～8のいずれか一項に記載の抽選装置。